

## 6-7 拡大図・縮図

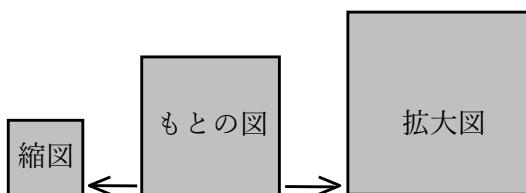
1

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

### 拡大図と縮図

### hakken. の法則

★学習内容 拡大図と縮図…対応する角の大きさが等しく、対応する辺の長さが



どれも等しくなるように、もとの図を大きくした図を拡大図といい、小さくした図を縮図といいます。

例題 右の図について答えましょう。

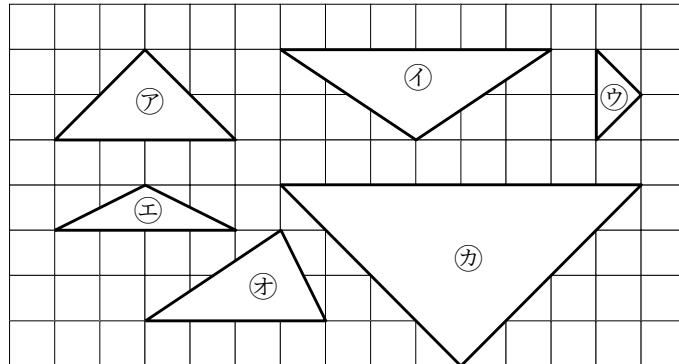
① ⑦の拡大図はどれですか。

また、それは何倍の拡大図ですか。

⑦と⑨は、対応する辺の長さの比はどれも  $1:2$  で、等しくなっています。

⑦の拡大図は⑨で、

2倍の拡大図です。 答 ⑨ 2倍



② ⑦の縮図はどれですか。また、それは何分の一の縮図ですか。

⑦と⑩は、対応する边の長さの比はどれも  $2:1$  で、等しくなっています。

⑦の縮図は⑩で、 $\frac{1}{2}$ の縮図です。

答 ⑩  $\frac{1}{2}$

確認問題 右の図について答えましょう。

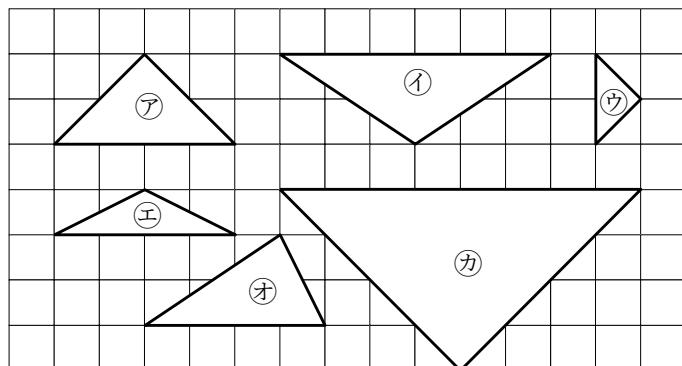
① ⑦の拡大図はどれですか。

また、それは何倍の拡大図ですか。

**⑨ 2倍**

② ⑦の縮図はどれですか。

また、それは何分の一の縮図ですか。



解説は上記の hakken. の法則を参照

**⑩  $\frac{1}{2}$**

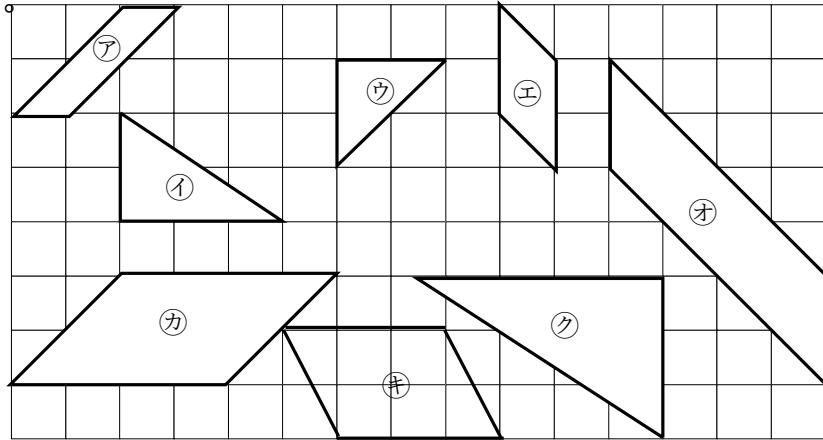
## 2 右の図について答えましょう。

ABCDE ① ①の拡大図はどれ

ですか。また、

それは何倍の拡大図

ですか。



①と⑦は、対応する辺の長さの比はどれも

1 : 1.5 で、

等しくなっています。

①の拡大図は⑦で、1.5倍拡大図です。

**⑦ 1.5倍**

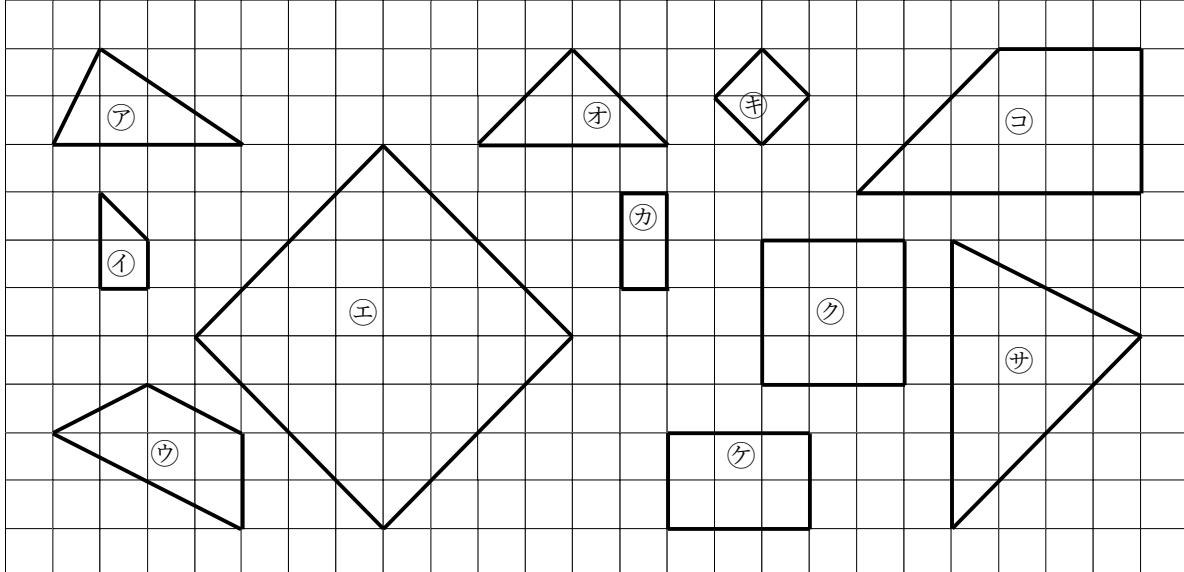
② ⑨の縮図はどれですか。また、それは何分の一の縮図ですか。

⑨と④は、対応する辺の長さの比はどれも 2 : 1 で、等しくなっています。

⑨の縮図は④で、 $\frac{1}{2}$ の縮図です。**④  $\frac{1}{2}$** 

## 3 下のⒶ～Ⓑの図形について、記号で答えましょう。

CDE



① ①の四角形を3倍に拡大したものはどれですか。

**□**② ⑤の四角形を $\frac{1}{4}$ に縮小したものはどれですか。**ヰ**

4

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**対応する辺、角****hakken. の法則**

★学習内容 対応する辺、角…拡大図や縮図では、対応する直線の長さの比や角は等しくなります。

例題 下の四角形 E F G H は、四角形 A B C D の 2 倍の拡大図です。

① 辺 AD に対応する辺はどれですか。

また、何 cm ですか。

辺 AD に対応する辺は、辺 EH

辺 AD と対応する辺の長さの比は 1 : 2

だから、 $2 \times 2 = 4$ (cm)

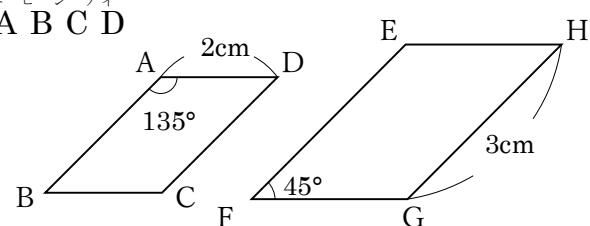
答 辺 EH 4cm

② 角 F に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

角 F に対応する角は、角 B

対応する角の大きさは等しいから、45 度

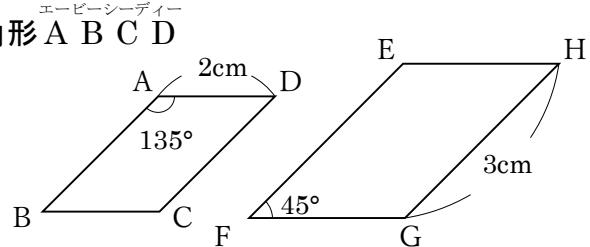
答 角 B 45 度



確認問題 右の四角形 E F G H は、四角形 A B C D の 2 倍の拡大図です。

① 辺 AD に対応する辺はどれですか。

また、何 cm ですか。



辺 AD に対応する辺は、辺 EH

辺 AD と、対応する辺の長さの比は 1 : 2

よって、 $2 \times 2 = 4$ (cm)

辺 EH 4cm

② 角 F に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

角 F に対応する角は、角 B

対応する角の大きさは等しいから、45 度

角 B 45 度

5 右の三角形 DEF は三角形 ABC の 3 倍の拡大図です。

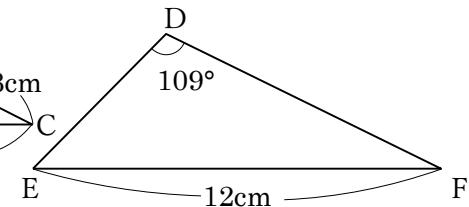
ABCDE ① 辺 AB に対応する辺はどれですか。

また、何 cm ですか。

辺 AB に対応する辺は、辺 DE

辺 AB と、対応する辺の長さの比は 1 : 3

よって、 $1.5 \times 3 = 4.5$ (cm)



辺 DE 4.5cm

② 角 C に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

角 C に対応する角は、角 F

対応する角の大きさは等しいから、角 F は、 $180 - (109 + 45) = 180 - 154 = 26^\circ$

よって、角 F は  $26^\circ$

角 F  $26^\circ$

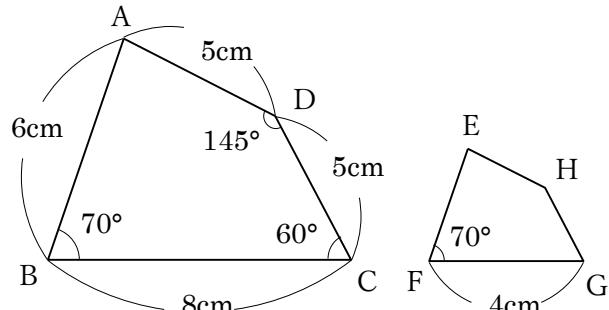
6 右の四角形 EFGH は四角形 ABCD の縮図です。

CDE ① 四角形 EFGH は四角形 ABCD の何倍の縮図ですか。

四角形 EFGH は四角形 ABCD の比は、

$4 : 8 = 1 : 2$

$\frac{1}{2}$  倍



② 辺 EF の長さは何 cm ですか。

3cm

③ 角 A に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

角 A に対応する角は、角 E 角 E は、 $360 - (70 + 60 + 145) = 360 - 275 = 85^\circ$

対応する角の大きさは等しいから、 $85^\circ$

角 E  $85^\circ$

7

まとめ 右の三角形 ADE は三角形 ABC の縮図です。

DE ① 三角形 ADE は三角形 ABC の何倍の縮図ですか。

$$\begin{aligned} \text{角形 ADE は角形 ABC の比は, } & 6 : (6+12) = 6 : 18 \\ & = 1 : 3 \end{aligned}$$

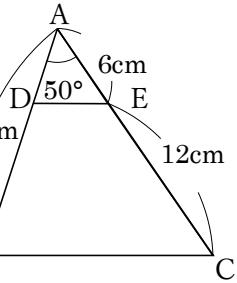
**$\frac{1}{3}$  倍**

② 辺 AD の長さは何 cm ですか。

三角形 ADE : 三角形 ABC = 1 : 3 だから

AB : AD は,  $1 : 3 = x : 15$ ,

比の 3 は 15 へ 5 倍になっているから,  $x = 1 \times 5 = 5$



**5cm**

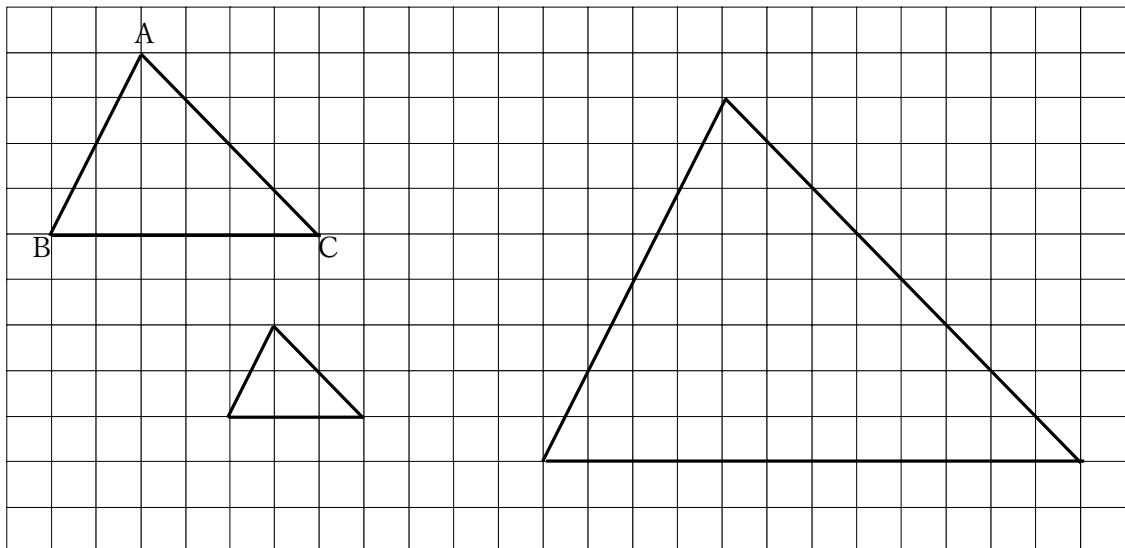
8

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

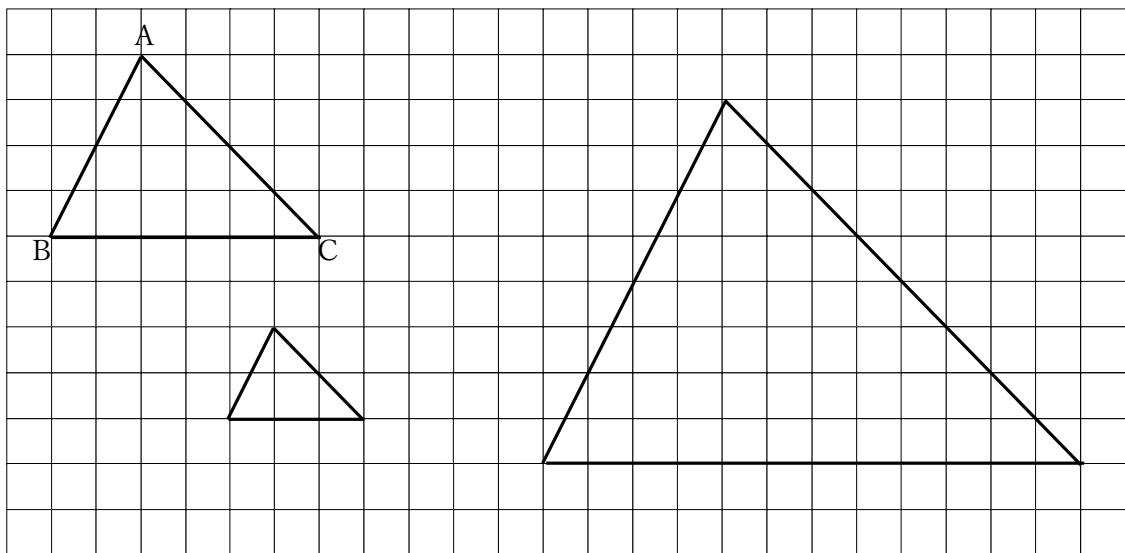
**拡大図と縮図のかき方①****hakken. の法則**

★学習内容 かくだいす しゆくず 拡大図と縮図のかき方①…方眼の目をもとに、拡大図や縮図をかくことができます。

例題 下の三角形 ABC を 2 倍の拡大図と  $\frac{1}{2}$  の縮図をかきましょう。

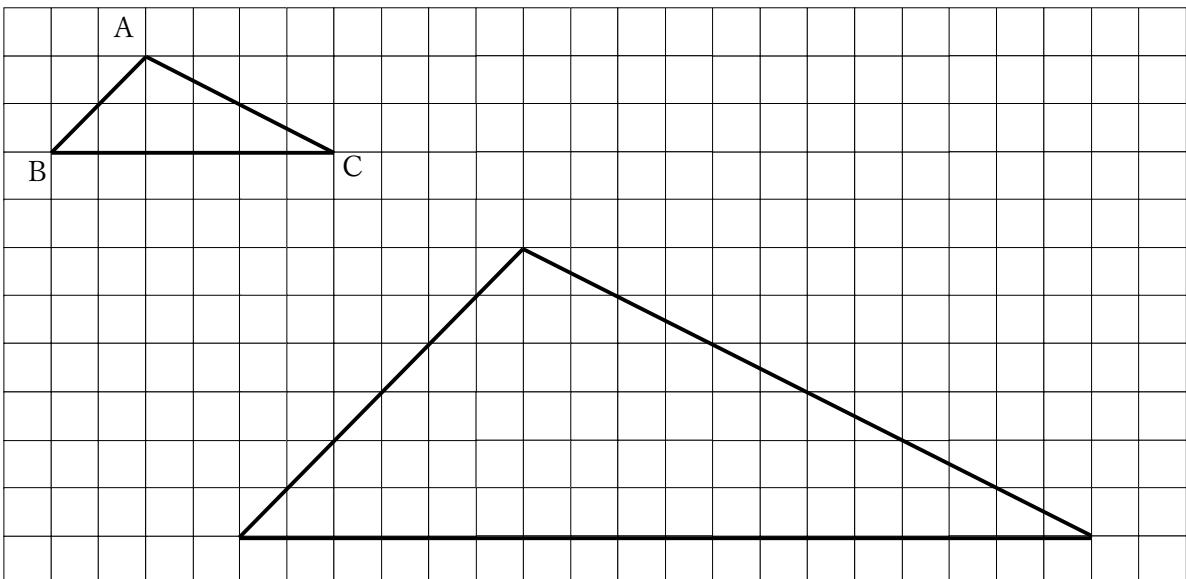


**確認問題** 下の三角形 ABC を 2 倍の拡大図と  $\frac{1}{2}$  の縮図をかきましょう。

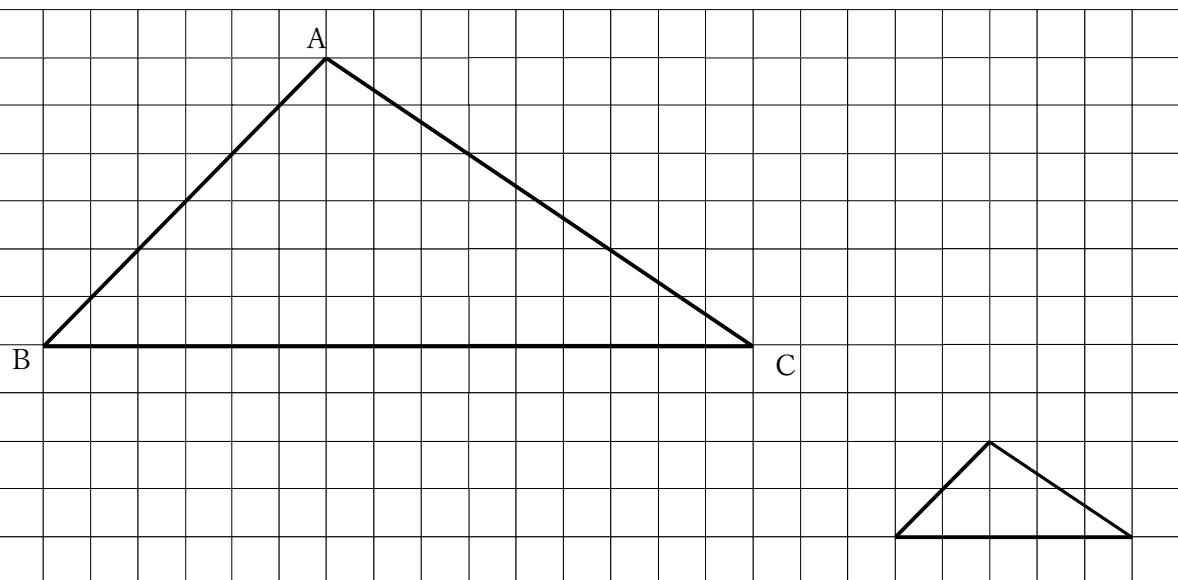


9 三角形 ABC の 3 倍の拡大図をかきましょう。

ABCDE

10  
CDE

三角形 ABC の  $\frac{1}{3}$  の縮図をかきましょう。



11

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

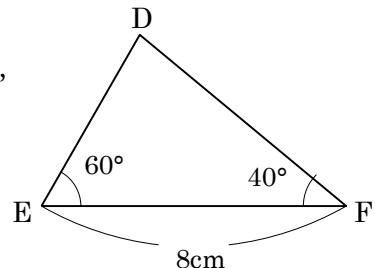
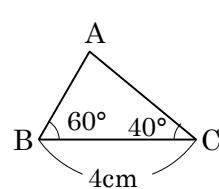
**拡大図と縮図のかき方②****hakken. の法則**

★学習内容 かくだいす しゆくす 拡大図と縮図のかき方②…⑦のような辺の長さや角の大きさがわかれば、三角形の拡大図や縮図をかくことができます。

- ⑦ 3つの辺の長さ
- ① 2つの辺の長さとその間の角の大きさ
- ⑤ 1つの辺の長さとその両はしの角の大きさ

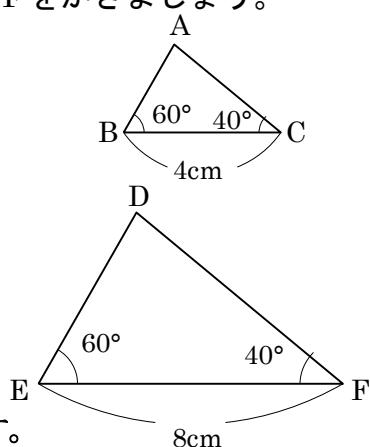
例題 右の三角形 ABC を 2 倍に拡大した三角形 DEF をかきましょう。

- ❶ 辺 BC に対応する辺 EF を定規を使ってかきます。  
辺 BC の長さは 4cm だから,  
辺 EF の長さは 8cm にします。
- ❷ 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために,  
角 E, 角 F の大きさを, 分度器でそれぞれ  
60°, 40°にして直線をかきます。
- ❸ ❶❷でかいた 2 つの直線の交わった点を  
D とします。



確認問題 右の三角形 ABC を 2 倍に拡大した三角形 DEF をかきましょう。

- ❶ 辺 BC に対応する辺 EF を定規を使ってかきます。  
辺 BC の長さは 4cm だから,  
辺 EF の長さは 8cm にします。
- ❷ 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために,  
角 E, 角 F の大きさを, 分度器を使ってそれぞれ  
60°, 40°にして直線をかきます。
- ❸ ❶❷でかいた 2 つの直線の交わった点を D とします。

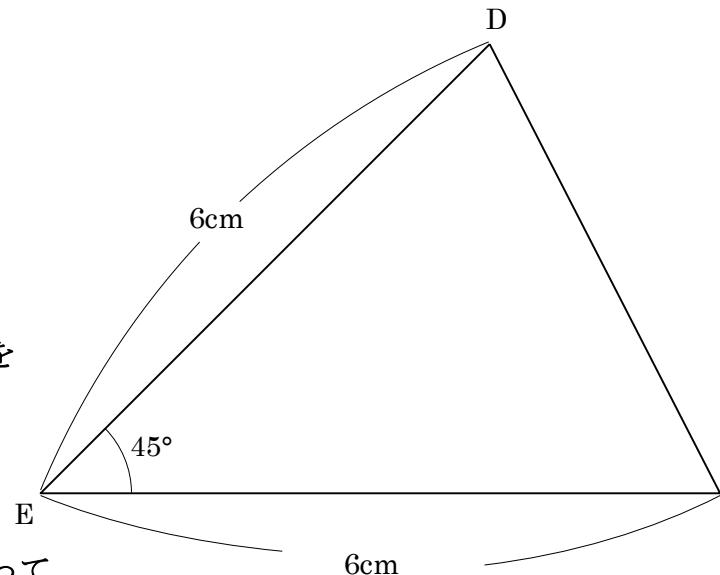
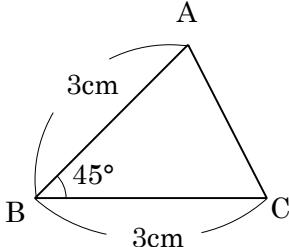


12

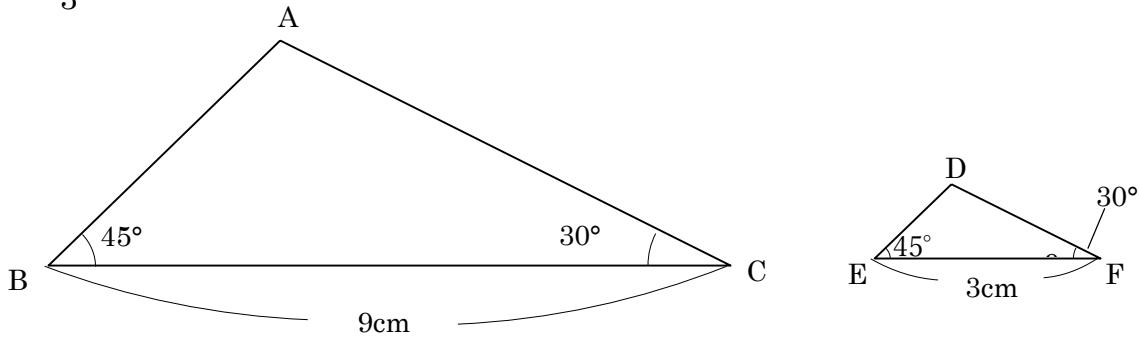
次の三角形 ABC の拡大図や縮図をかきましょう。

ABCDE

① 2倍の拡大図



- ① 辺 BC に対応する辺 EF(6cm)を定規を使ってかきます。
- ② 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために、角 B の大きさを、分度器を使って  $45^\circ$ にして直線をかきます。
- ③ 辺 ED が 6cm になるように、コンパスを使って点 D を取ります。
- ④ 点 D と点 F を結びます。

②  $\frac{1}{3}$ の縮図

- ① 辺 BC に対応する辺 EF(3cm)を定規を使ってかきます。
- ② 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために、角 E, 角 F の大きさを、分度器を使ってそれぞれ  $45^\circ$ ,  $30^\circ$ にして直線をかきます。
- ③ ①②でかいた 2 つの直線の交わった点を D とします。

13

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

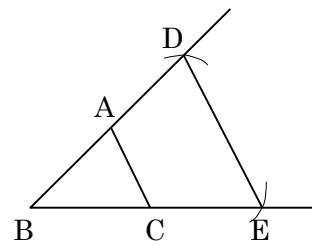
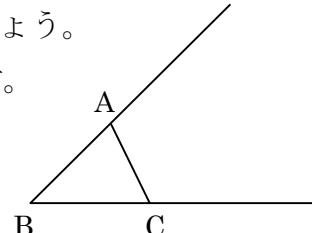
**1つの点を中心とした拡大図のかき方****hakken. の法則**

★学習内容 1つの点を中心とした拡大図のかき方…下の例題のように、1つの点を中心にして、コンパスを使って長さをうつしとり、拡大図をかくこともできます。

例題 右の三角形 ABC の 2 倍の拡大図を図にかき入れましょう。

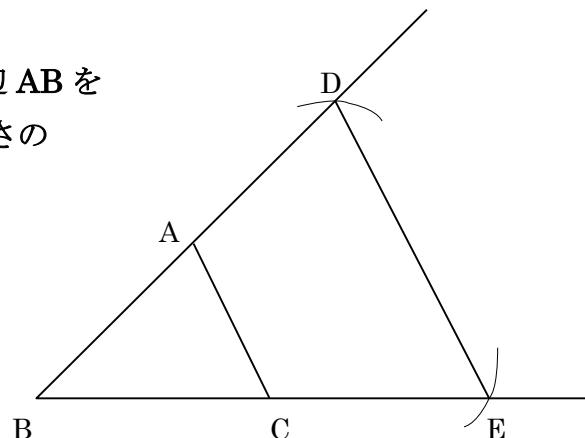
点 B を中心にして、三角形 ABC の拡大図をかきます。

- ① コンパスで辺 AB の長さをはかり、辺 AB をのばした直線上で、点 A から同じ長さのところに、点 D をとります。
- ② 頂点 D と同じようにして、辺 BC をのばした直線上に点 E をとり、DE をむすびます。



**確認問題** 右の三角形 ABC の 2 倍の拡大図を図にかきいれましょう。

- ① コンパスで辺 AB の長さをはかり、辺 AB をのばした直線上で、点 A から同じ長さのところに、点 D をとります。
- ② 頂点 D と同じようにして、辺 BC をのばした直線上に点 E をとり、DE をむすびます。

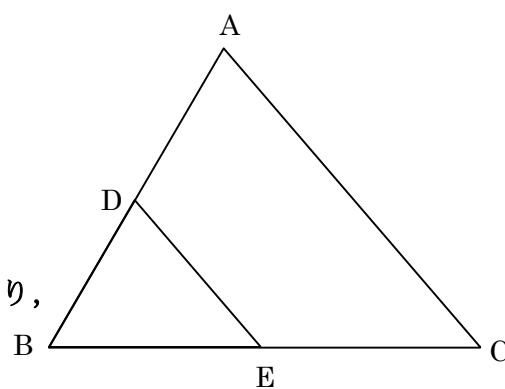


14 次の三角形 ABC の縮図をかきましょう。

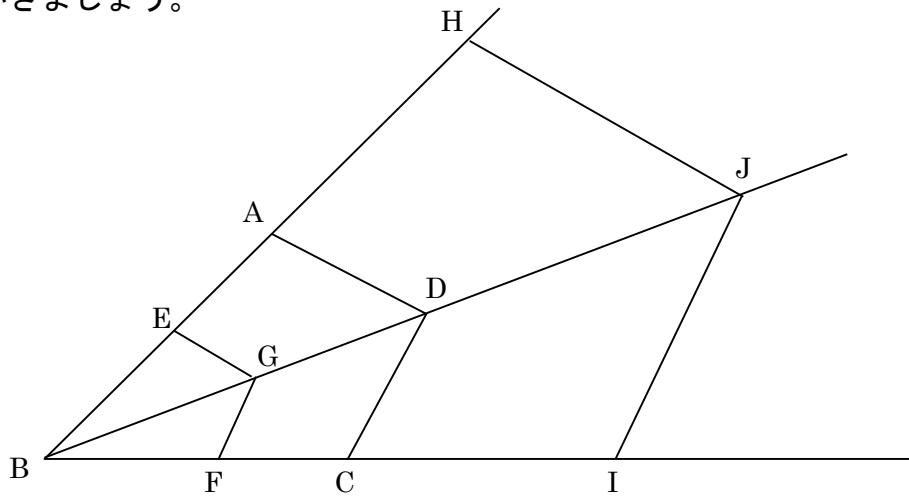
ABCDE

頂点 B を中心とした  $\frac{1}{2}$  の縮図

- ① 定規で辺 AB の長さをはかり、辺 AB の長さの半分のところに、点 D をとります。
- ② ①と同じようにして、辺 BC 上に点 E をとり、DE をむすびます。



- 15 CDE 頂点 Bを中心として、下の四角形 ABCD の 2 倍の拡大図と  $\frac{1}{2}$  の縮図をかきましょう。



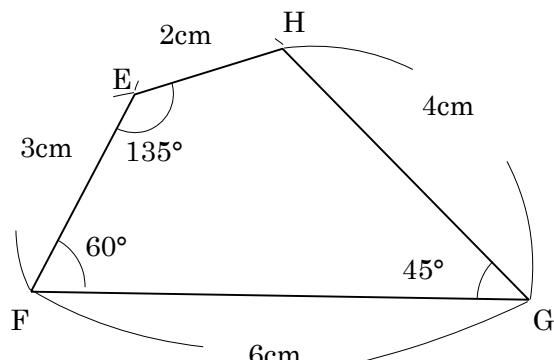
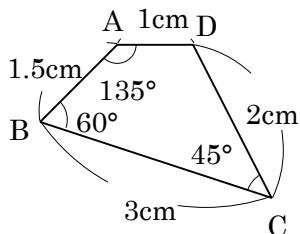
### 2倍の拡大図

- ① コンパスで辺 BA の長さをはかり、辺 BA をのばした直線上で、点 A から同じ長さのところに、点 H をとります。
- ② 頂点 H と同じようにして、辺 BC をのばした直線上に点 I をとります。
- ③ 点 B と点 D を結び、コンパスで辺 BD の長さをはかり、直線 BD をのばした直線上で、点 D から同じ長さのところに、点 J をとります。
- ④ 点 H, 点 J, 点 I を結びます。

### $\frac{1}{2}$ の縮図

- ① 定規で辺 BA の長さをはかり、辺 BA の長さの半分のところに、点 E をとります。
- ② ①と同じようにして、点 G, 点 F をとり、EGF をむすびます。

- 16 まとめ 下の四角形 ABCD の 2 倍の拡大図をかきましょう。  
DE



- ① 辺 BC に対応する辺 FG(6cm)を定規を使ってかきます。
- ② 頂点 A, D に対応する頂点 E, H の位置を決めるために、角 F, 角 G の大きさを、分度器を使ってそれぞれ 60°, 45°にして直線をかきます。
- ③ コンパスを使って②の直線を EF3cm, GH4cm に印をつけます。
- ④ ③で印した点 EH をつなぎます。

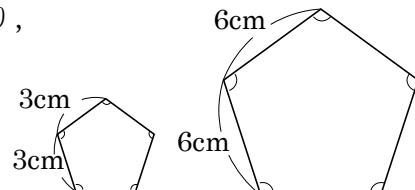
17

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**拡大図と縮図の関係****hakken. の法則**

★学習内容 拡大図と縮図の関係…正多角形・直角二等辺三角形、円はいつでも  
拡大図と縮図の関係になっています。

右の正六角形は拡大図と縮図の関係になっており、  
辺の長さの比は  $1 : 2$  ( $3 : 6 = 1 : 2$ ) で、  
角はどの角もすべて等しい。



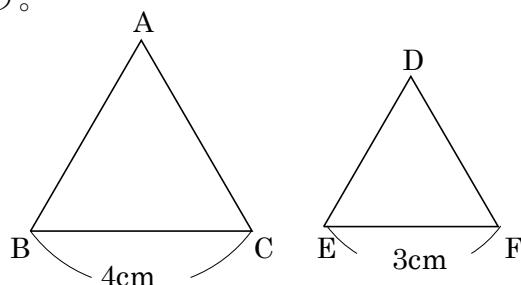
例題 右の正三角形 ABC と正三角形 DEF について答えましょう。

① 辺 AB と辺 DE の長さの比を答えましょう。

正三角形は、3つの辺が等しいから

辺 AB : 辺 DE = 辺 BC : 辺 EF =  $4 : 3$

答 4 : 3



② 正三角形 ABC と正三角形 DEF は、  
拡大図と縮図の関係になっていますか。

答え なっている

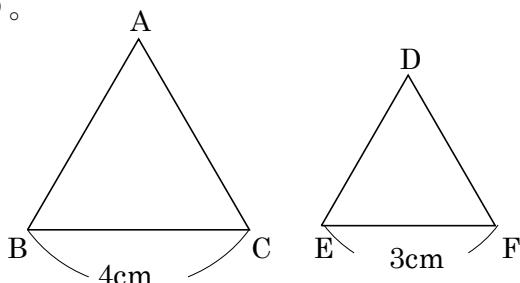
**確認問題** 右の正三角形 ABC と正三角形 DEF について答えましょう。

① 辺 AB と辺 DE の長さの比を答えましょう。

正三角形は、3つの辺が等しいから

辺 AB : 辺 DE = 辺 BC : 辺 EF =  $4 : 3$

4 : 3



② 正三角形 ABC と正三角形 DEF は、  
拡大図と縮図の関係になっていますか。

なっている

18 右の正六角形 ABCDEF と正六角形 GHIJKL について答えましょう。

ABCDE

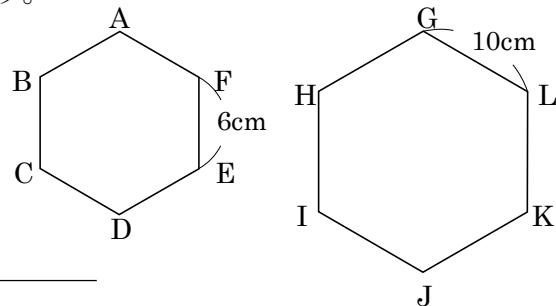
① 辺 AB と辺 GH の長さの比を答えましょう。

正六角形は、6つの辺が等しいから

辺 AB : 辺 GH = 辺 EF : 辺 LG = 6 : 10

$$= 3 : 5$$

**3 : 5**



② 正六角形 ABCDEF と正六角形 GHIJKL は、

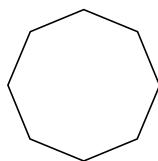
拡大図と縮図の関係になっていますか。

## なっている

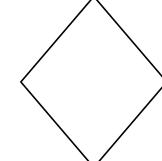
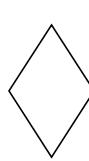
19 次のそれぞれの図形は、いつでも拡大図と縮図の関係になっていますか。なっているときは○、なっていないときは×を書きましょう。

CDE

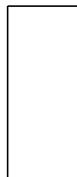
① 正八角形



② ひし形



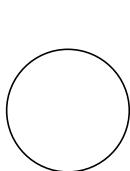
③ 長方形



正多角形、直角二等辺三角形、円はいつでも拡大図と縮図の関係になっている。

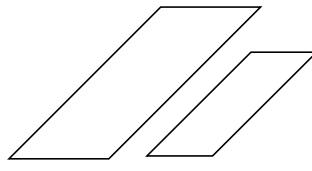
**○**

④ 円



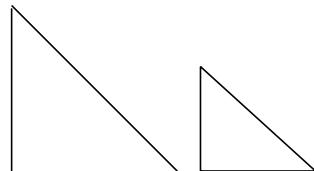
**×**

⑤ 平行四辺形



**×**

⑥ 直角二等辺三角形



**○**

**×**

**○**

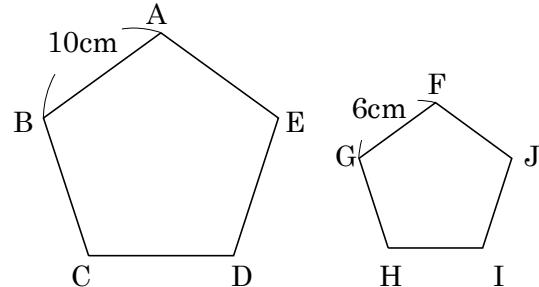
20 まとめ 右の正五角形 ABCDE と正五角形 FGHIJ について答えましょう。

DE ① 辺 CD と辺 HI の長さの比を答えましょう。

正五角形は、5つの辺が等しいから

$$\begin{aligned} \text{辺 AB : 辺 FG} &= \text{辺 CD : 辺 HI} = 10 : 6 \\ &= 5 : 3 \end{aligned}$$

**5 : 3**



② 角 E と角 J の大きさは等しいですか。

**等しい**

③ 正五角形 ABCDE と正五角形 FGHIJ は、  
拡大図と縮図の関係になっていますか。

**なっている**

21 まとめ 下のⒶ～⓪の図形をいくつかかいたとき、必ず拡大図や縮図の関係になる  
图形はどれですか。すべて答えましょう。

- Ⓐ 二等辺三角形 Ⓛ 正三角形 Ⓜ 平行四辺形 Ⓝ 正方形 Ⓞ 円

正多角形と円は、つねに拡大図と縮図の関係だから

**Ⓐ, Ⓛ, Ⓞ**

22

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**縮尺****hakken. の法則**

★学習内容 縮尺 … 実際の長さを縮めた割合のことを、縮尺といいます。

- ・縮尺 = 縮図上の長さ ÷ 実際の長さ
- ・縮尺上の長さ = 実際の長さ × 縮尺
- ・実際の長さ = 縮図上の長さ ÷ 縮尺

**例** 1m の長さを 1cm に縮めて表した地図の縮尺は、 $1m = 100cm$

100cm を 1cm で表しているので、 $\frac{1}{100}$ (1 : 100)と表します。

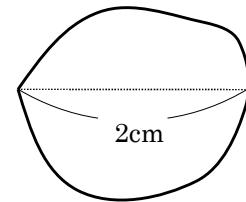
例題 200m の長さを 2cm に縮めて表した地図があります。

この地図で、右の図の長さで表される池があります。

① この地図の縮尺を分数で表しなさい。

$200m = 20000cm$  20000cm を 2cm で表しているので、

$$\text{縮尺は, } 2 \div 20000 = \frac{1}{10000} \quad \text{答 } \underline{\underline{\frac{1}{10000}}}$$



② 池の実際の横はばは何 m ですか。

実際の長さは、地図上の長さの 10000 倍になります。

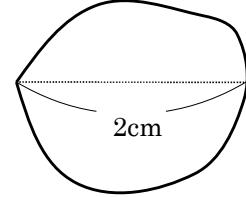
池の実際の横はばは、

$$2 \times 10000 = 20000(\text{cm}) \quad \text{m におすと, } 200m \quad \text{答 } \underline{\underline{200m}}$$

**確認問題** 200m の長さを 2cm に縮めて表した地図があります。

この地図で、右の図の長さで表される池があります。

① この地図の縮尺を分数で表しなさい。



$200m = 20000cm$  20000cm を 2cm で表しているので、

$$\text{縮尺は, } 2 \div 20000 = \frac{1}{10000} \quad \text{答 } \underline{\underline{\frac{1}{10000}}}$$

② 池の実際の横はばは何 m ですか。

実際の長さは、地図上の長さの 10000 倍になります。

池の実際の横はばは、

$$2 \times 10000 = 20000(\text{cm}) \quad \text{m におすと, } 200m \quad \text{答 } \underline{\underline{200m}}$$

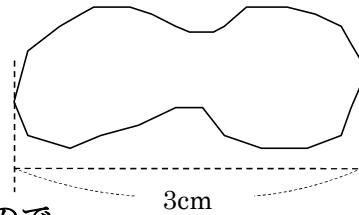
23 3000m の長さを 3cm に縮めて表した地図があります。

ABCDE この地図で、右の図の長さで表される池があります。

① この地図の縮尺を分数で表しなさい。

$3000\text{m} = 300000\text{cm}$   $300000\text{cm}$  を 3cm で表しているので、

$$\text{縮尺は, } 3 \div 300000 = \frac{1}{100000}$$



$$\frac{1}{100000}$$

② 池の実際の横はばは何 m ですか。

実際の長さは、地図上の長さの 100000 倍になります。

池の実際の横はばは、

$$3 \times 100000 = 300000(\text{cm}) \quad \text{m になおすと, } 3000\text{m}$$

$$\underline{\underline{3000\text{m}}}$$

24

BCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**実際の長さ****hakken. の法則**

★学習内容 実際の長さ…ビルの高さなど、直接はかることのできない長さを、縮図をかいてもとめることができます。

例題 右の図はゆきこさんが病院から 50m はなれたところに立って、病院の  
はし A を見上げているようすを表したものです。

直角三角形 ABC の  $\frac{1}{1000}$  の縮図の三角形 DEF を

かいて、病院の実際の高さは何 m になるか

求めましょう。ゆきこさんの背の高さは  
1.4m とします。

$$50m = 5000\text{cm} \quad 5000 \div 1000 = 5(\text{cm}) \text{だから}$$

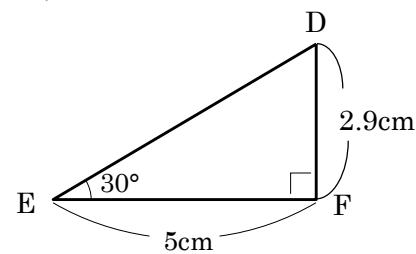
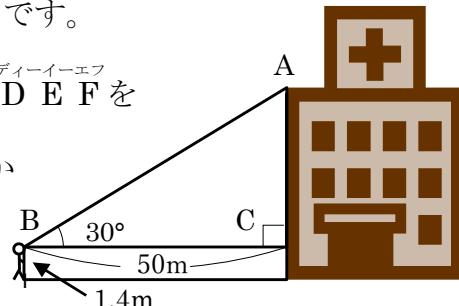
EF の長さを 5cm にして、 $\frac{1}{1000}$  の縮図をかきます。

$\frac{1}{1000}$  の縮図で、DF の長さをはかると、

およそ 2.9cm になります。これより、

$$\text{AC の実際の長さは}, \quad 2.9 \times 1000 = 2900(\text{cm}) \quad 2900\text{cm} = 29\text{m}$$

$$\text{ゆきこさんの背の高さをたすと}, \quad 29 + 1.4 = 30.4(\text{m}) \quad \text{答 約 } 30.4\text{m}$$



**確認問題** 右の図はゆきこさんが病院から 50m はなれたところに立って、

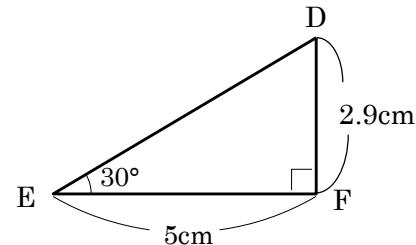
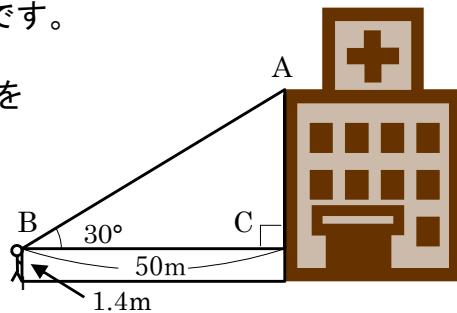
病院のはし A を見上げているようすを表したものです。

直角三角形 ABC の  $\frac{1}{1000}$  の縮図の三角形 DEF を

かいて、病院の実際の高さは何 m になるか

求めましょう。ゆきこさんの背の高さは  
1.4m とします。

解説は上記の hakken. の法則を参照



**約 30.4m**

25 右の図はゆうきさんが木から 6m はなれたところに立って、

BCDE 木のはし  $\overset{\text{エー}}{A}$  を見上げているようすを表したものです。

直角三角形 ABC の  $\frac{1}{100}$  の縮図の三角形 DEF を

かいて、木の実際の高さは何 m になるか求め

ましょう。ゆうきさんの背の高さは

1.5m とします。

$$6\text{m} = 600\text{cm}$$

$$600 \div 100 = 6(\text{cm}) \text{ だから}$$

EF の長さを 6cm にして、 $\frac{1}{100}$  の縮図をかきます。

$\frac{1}{100}$  の縮図で、DF の長さをはかると、

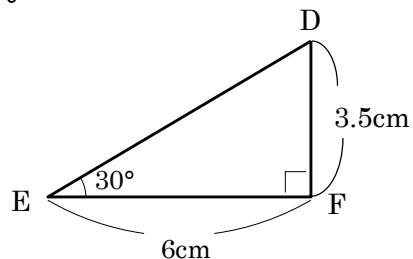
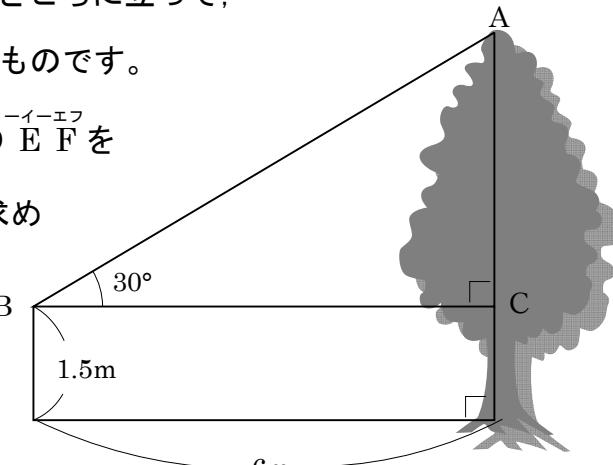
およそ 3.5cm になります。

これより、AC の実際の長さは、

$$3.5 \times 100 = 350(\text{cm}) \quad 350\text{cm} = 3.5\text{m}$$

ゆうきさんの背の高さをたすと、

$$3.5 + 1.5 = 5(\text{m})$$



**約 5m**

26

DE

まとめ  $\frac{1}{20000}$  の縮図上で、8cm の長さは、実際には何 km ですか。

$$8 \times 20000 = 160000(\text{cm}) \quad \text{km におすと } 1.6\text{km}$$

**1.6 km**

27

DE

**まとめ** 小学校は、たかしくんの家から東へ 300m、北へ 250m 進んだところにあります。たかしくんの家から小学校までの直線きよりは何 m あるかを、 $\frac{1}{5000}$  の縮図をかいて求めましょう。

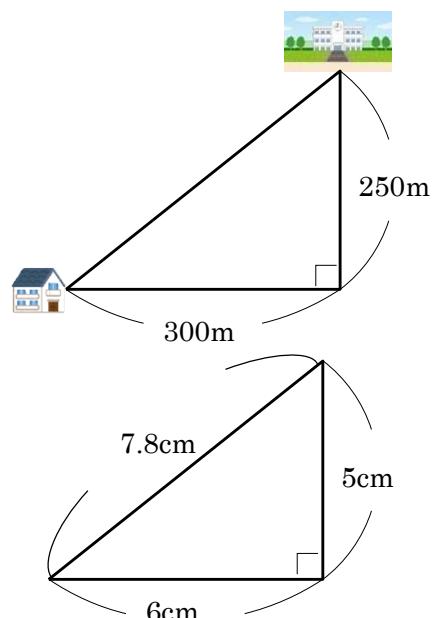
$$300\text{m} = 30000\text{cm} \quad 30000 \div 5000 = 6(\text{cm})$$

$$250\text{m} = 25000\text{cm} \quad 25000 \div 5000 = 5(\text{cm}) \text{ として}$$

$\frac{1}{5000}$  の縮図をかきます。

$\frac{1}{5000}$  の縮図で、たかしくんの家から小学校までの直線きより、およそ 7.8cm になります。これより  
 $7.8 \times 5000 = 39000(\text{cm}) \quad 39000\text{cm} = 390\text{m}$

**約 390m**



28

E

**まとめ** ある時こくにお父さんのかけの長さをはかったら、240cm ありました。同じ時こくに 150cm のたかしくんのかけの長さをはかったら、2m でした。お父さんの身長は何 cm ありますか。

$$2\text{m} = 200\text{cm} \quad 150 : 200 = x : 240$$

$$3 : 4 = x : 240$$

比の 4 が 240 へ 60 ( $240 \div 4 = 60$ ) 倍してあるから、

$$\begin{aligned} x &= 3 \times 60 \\ &= 180(\text{cm}) \end{aligned}$$

**180cm**

